

まち
なか
くも
街の中の雲

移動する建築

せいさく
製作ワークショップ #2



昨年秋に新しくオープンした道後温泉別館・飛鳥乃湯泉。
この中庭に浮かべる雲を一緒につくりませんか？
みんなで雲を浮かばせて飛鳥乃湯泉をもっと盛り上げよう！

日時：2月4日（日）14:00~16:30

場所：飛鳥乃湯泉中庭（松山市道後湯之町 19-22）

対象：松山市民（地元の方、こどもたち、大歓迎！）

内容：「雲」の下に置く椅子をデザイン・試作します！

製作・技術講師：窪田真幸氏（(有)窪田陳列・伊予匠ノ会）

益野耕一氏（コウセイ設備・伊予匠ノ会）



10/29

都市設計コンペ

11/19

デザイン WS

12/17

製作 WS

2/4

製作 WS

3月予定

お披露目
& 運営開始

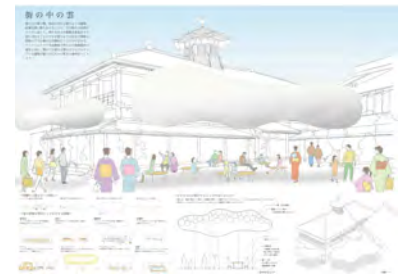
申し込み方法につきましては裏面を参照してください。

■ 「街の中の雲」とは

「街の中の雲」とは、松山アーバンデザインセンターで行った全国都市設計コンペ「移動する建築」において、道後温泉別館・飛鳥乃湯泉部門で最優秀賞を受賞したバンバ・タカユキさん（建築家）と田中良典さん（家具職人）チームの応募作品名です。雲のようなかたちをした大きな風船状の物体を飛鳥乃湯泉中庭に浮かばせて、その下にイスなどを置き、にぎわいをつくりだすというものです。



田中さん（左）とバンバさん（右）



設計者のコンペのパネル

■ 今回のワークショップの内容

前回の「製作ワークショップ#1」ではビニール袋を使って「雲」を作り、「ヘリウムガス」「風」「熱」の3つの方法で「雲」を浮かべる実験をしました。結果は見事どの方法でも浮かびましたが、いろいろな課題も出されました。現在、それらの課題を踏まえて「雲」を設計しています。

今回のワークショップでは、「雲」の下に配置する「雲型座面」のイスをデザイン・試作します。具体的には、まず雲形をみなさんに描いてもらい、プロの職人さんの「匠の技」でそのかたちに木材を切り出してもらいます。それをイスの座面として実際に座りながら座り心地などを意見交換します。今回、初めて参加される方も大歓迎です！
ふるってご参加ください！

■ 前回のワークショップの様子



① まず大きなビニールの袋をつくり…



② ヘリウムガスを入れて浮かばせ…



③ 風（扇風機と団扇）で浮かばせ…



④ 熱（コンロ）で浮かばせました！



松山アーバンデザインセンターとは

松山アーバンデザインセンターは「公共×民間×大学」が連携するまちづくり組織です。銀天街と大街道の近くにある「みんなのひろば」と「もぶるテラス」を運営しながら、中心市街地の活性化のために総合的なまちづくりに取り組んでいます。

詳しくは▷ HP | udcm.jp Facebook | www.facebook.com/UDCMatsuyama

お問合せは▷ e-Mail | udcm.matsuyama@gmail.com Tel | 089-968-2921

.....きりとり.....

【参加申込書】

お手数ですが以下にご記入の上、松山アーバンデザインセンターへお申し込みください。
電話・Eメールでも受け付けております。

お名前		学校名	
電話番号		学年	
e-mail		付添い	人 ※ 当日、大人の方が付き添われる場合は、人数を教えてください。